

Ph+ALL213地固め(C2)療法

【血液内科】192【急性リンパ性白血病】
(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 4週ごとを1コースとする

Day	1	8	15	22	~28
施行日	/	/	/	/	/
エンドキサン	↓	休薬	休薬	休薬	
ダウノマイシン	↓	休薬	休薬	休薬	
オンコビン	↓	休薬	休薬	休薬	
メソトレキセート(髄注)	↓	休薬	休薬	休薬	
デキサート(髄注)	↓	休薬	休薬	休薬	
プレドニン	経口: Day1-14 (※Day8-14 漸減)			休薬	休薬
スプリセル	休薬	経口: Day2-22			

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	投与時間	
1日1回 (投与時間指示あり)		●メソトレキセート 15mg デキサート注1.65mg 2A 生食 髄腔内注入 ※全量5mLとする
※①	10時	ソルデム3A 500mL 12時間
※①	10時	同時に側管より グラニセトロンバッグ 100mL 30分
②	10時30分	●オンコビン【 】mg 生食 50mL 15分
③	10時45分	●ダウノマイシン【 】mg 生食 100mL 1時間
④	11時45分	●エンドキサン【 】mg 生食 500mL 3時間
⑤	22時	ソルデム3A 500mL 12時間 翌日10時まで

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
オンコビン	1.3mg/m ² mg/Body	→最高用量 2mg/body
ダウノマイシン	45mg/m ² mg/Body	
エンドキサン	1200mg/m ² mg/Body	
メソトレキセート(髄注)	mg/m ² 15mg/Body	
デキサート(髄注)	mg/m ² 3.3mg/Body	
プレドニン(経口)	≪Day1-7≫ 60mg/m ²	
	≪Day8,9≫ 30mg/m ²	
	≪Day10,11≫ 15mg/m ²	
	≪Day12-14≫ 5mg/m ²	
スプリセル(経口)	100mg/body (1日1回)	※Day2-22服用

■注意・確認事項

○ダウノマイシンは総投与量25mg/kgを超えると重篤な心筋障害を起こすことが多くなるので注意すること。

入力 薬剤師	看護師	看護師